いつもありがとうございます。

W36 青果発注書をお送り致しました。

御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

・大変申し訳ございませんが、一部商品値上げになります。 (吉田麻衣) 対象となる商品は、

高知県産 特別栽培 四万十源流生姜、

岐阜県産 加藤さんの清見とまと(こちらはw34からですが)、

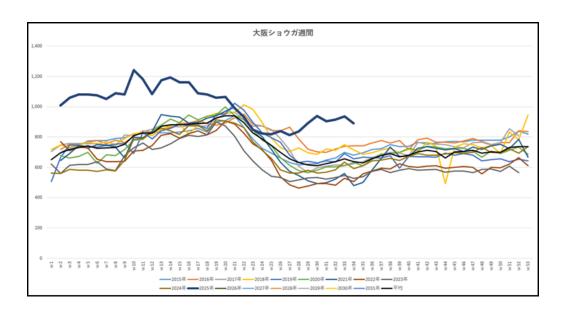
岐阜県産 有機栽培 谷下さんの Organic トマト、

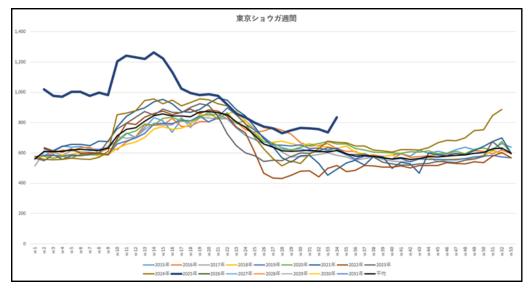
北海道産 特別栽培 無限樹のミニトマト・キャロル 10、

北海道産 特別栽培 渡邊さんのミニトマト

がそれぞれ値上げになります。

原因はまぁ想像通りに相場にあるので、それぞれの相場を見ていきます。 まず生姜。

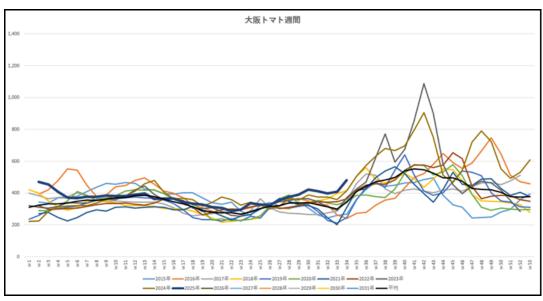


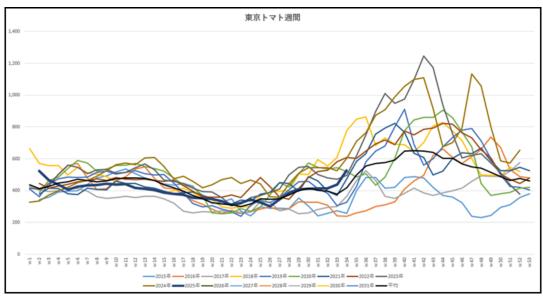


通常であれば w20 から w27 ごろまで下がり続けるのが例年の傾向でしたが、 昨年の不作分のせいか今年は途中までしか下がらず、 種生姜の分の確保が終わっても、まだ相場が高い水準で維持されています。 この時期になると歩留まりも悪くなってくるころ合いなので、 そのあたりも影響がありそうです。

高知の生姜の収穫時期はだいたい 10 月~11 月頃なので、 その頃まではこの水準が維持されると思います。 四万十源流生姜の在庫がちょっと心もとない状況なので 大変申し訳ございませんが、ご了承ください。

次にとまと。





東京はともかく、大阪は本当にわかりやすい相場しています。

これからバンバン上がっていきそうです。トマトの相場が上がる要因も様々ではありますが、 23 年、24 年は猛暑続きで花が落ちてしまい実がつかなく、 収穫量が落ちた影響がありそうです。

この時期、東京の市場は、北海道、青森、群馬、福島、岐阜と結構産地が多いです。 大阪はというと、北海道、岐阜、群馬、たまに岡山。

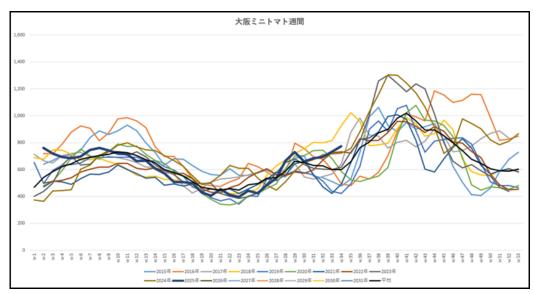
どちらの市場もメインは北海道になります。

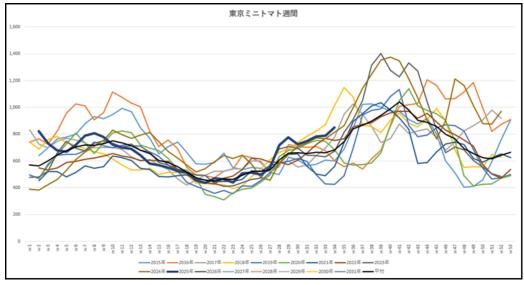
このところの北海道の暑さはだいぶ落ち着いてきていますが、

7月下旬の北海道の猛暑からおよそ1ヶ月後の今に結構影響ありそうです。

ピーマンも全然取れていないようなので。

最後にミニトマトです。





黒の太線が今年です。

こちらもこれから上がっていく様子が見てわかります。

ピークは9月、10月。

北海道産のミニトマト(大玉もですが)は引っ張っても 11 月頭くらいが限度になります。 熊本産が最速で出てくるのは 10 月頭くらいになります。

今年の熊本のトマトで心配なのは10日、11日の雨の影響です。

どこかの地域では苗が全滅したというニュースを目にしました。

熊本のトマト栽培の中心地は八代市なのですが、その八代市を直撃しているので、

影響が皆無ということはなさそうです。

大玉トマト、ミニトマトは高値続きそうな気がします。

・ケーキみたいな重量感。

【北海道産 特別栽培 無限樹の栗南瓜·恋するマロン】(販促部:吉田紗知子)



加熱して、切っただけなのですが、 ケーキみたいな、手間をかけた仕上がり・存在感があります。

今年収穫の、

北海道・無限樹(大川さん)の栗南瓜・恋するマロンを撮影した画像を掲載しました。

ホクホク、ほどけるような食感部分と、しっとりした部分が両立し、 「栗南瓜」という名前をしっかりと思い出させる、柔らかな甘み…

アルファーで取り扱いがあるカボチャの中でも、 特に人気・威力があるカボチャだと訴えかけてくるようです。

毎年、とても人気の無限樹さんの栗南瓜・恋するマロン。 今年も、多くのお客様が興味・注文を頂いております。

既にご注文頂いているお客様へは、是非ご期待いただければと思います。

·やっぱり美味しい口にする南瓜 北海道 特別栽培 無限樹の栗南瓜(恋するマロン) (有安海)











お盆前の8月10日に今期一回目のコンテナが大阪に到着しました。

発送後に各地で豪雨のために、予定通りの運航が出来ず、

この暑さ、豪雨による多湿で、南瓜がどうなってしまうのか不安で仕方ありませんでした。

到着後にまず届いた情報は、『濡れていて潰れている箱もある』でした。

すぐさま無限樹の大川社長に画像を送り報告をすると、

『コンテナに詰めた後に空気が籠らないように、コンテナの扉を開けてくれていた時に、

豪雨が来たのかもしれない』と。

次の瞬間には、代わりの段ボールの手配の話題が始まります。

ここまで先に話を進めてもらえると、話が早くて助かります。

実際に届いた南瓜はというと、栽培期間中の大川社長では、

雨も降らず北海道とは思えないほどの熱さ、

美味しい南瓜が出来るとは思えない情報ばかりでしたが、

これまでの大川社長の作る南瓜を見て入れば、

そんな南瓜にとって悪天候が続いていても、

きっと日本一の南瓜に仕上げてくる期待しかありませんでした。

これがその南瓜の画像がこれです。

酷暑でかつ雨不足と聞いている割に、例年通りの見ただけで美味しさが伝わってくる、 最高の南瓜です。

アルファーで試食会をする時はほとんどの作物を、レンジでのチンするだけなのですが、 チンしたらやはり一層美味しそうに見えるのがわかります。

食べるとやっぱり『美味しい!』と言ってしまう。

今シーズンは天候状況が悪く、

北海道市場でさえも4,000円/箱という破格の値段が付いた時期もあったそうです。 そんなことから今シーズンは若干の値上げを皆さんにも御理解頂きたいと思っております。

先週に御商談させて頂いたバイヤーさまは、美味しいものであれば高くても当たり前だ。

それを消費者の方にも理解してもらう必要があるとお話しされておりました。

それもその通りだと思います。

単に南瓜を作っているだけの農家さんと、アルファーが作付けを依頼し、

美味しく育つよう技術を駆使して栽培している南瓜とが、

同じ価格で取引されていては、価値とは何だろうと聞いてみたくなってしまいます。

数年前に無限樹の恋するマロンを数年取扱それなりの実績を積まれている企業さまから、 突然、別なところから仕入ます。と連絡がありました。

悪いことではないし、企業方針もあろうかと思いましたが、

受け入れことしかできませんでした。

しかし、数週間後に御担当のかたから

『無限樹の恋するマロンを発注させて欲しいです』と再度連絡がありました。

訳を聞いてみると…恋するマロンなのに、『美味しくなかった』とクレームが入ったそうです。

突っ込んで聞いてみると、やはりでしたが、

市場仕入でアルファーよりも安い価格で取引されていることが分かりました。

安いから美味しくない、ということではない。

でも、相対的に安いものは美味しくないハズレの確立は高くなります。

同じ意味で、高いから美味しい、という訳でもない。

でも、逆に言えるのは、美味しいものは相対的に高くなるのは、ごく自然なことです。

南瓜のような嗜好品に近く、比較的女性が好む商品ほど、品揃えとしてではなく、

美味しいものをメインに据え、売り場を作ってもらえる方が良いように思います。

どの地域にも3割りは必ず潜んでいる、

今は来店してもらえていないお客さまの層を呼び込むには、

このような絶対価値のある商品を、『たまにある』という品揃えではなく、 常にボリューム販売することで、

粗利益額増のチャンスが広がってき始めます。

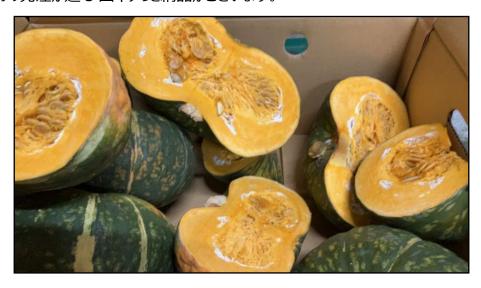
静岡県で28店舗を運営されている企業さまでは、

今シーズンは5トンコンテナ(480箱)を

2週間に1回直送でシーズン終了までの販売企画を組んでもらっております。

しかも、コンテナの直送がない週に関しても、

通常の発注が週3回キチっと納品がございます。



また、良くない話にはなってしまうのですが、美味しい南瓜故のリスクが発生しております。 画像の白い帯状に伸びている症状は『クリスタル』と言って、

細かな発生原因はデンプン質が結晶化してしまったものになります。

煮ても焼いても、柔らかくならずに食べられないのですが、

カットしなければ外見からは判別が出来ず、検品も意味を成しません。

発生時には画像付きで連絡を頂けましたら、赤伝させて頂きます。

・美味しさ抜群!福井県産 吉村さんのほっこり金時 (販促部:生島 麻亜子)



『美味しい澱粉質』を作る吉村さんから、

『ほっこり金時』の新物が取扱開始になります。

過去にお取り扱い頂いていた方は既はご存知かと思いますが、

ただ、ただ、美味しいです。

その要因は、吉村さんが培った技術と土壌とキュアリング。

圃場は赤土と山砂が混ざった、水はけと肥料抜けが良い土壌で、

さつまいものブランドである「とみつ金時」の産地なのですが、

弊社では生産者を限定して仕入れを行っておりますので、

商品名を『吉村さんのほっこり金時』という独自の名前で販売しています。

また、十壌だけに頼るのではなくキュアリングにも、こだわりを持っていらっしゃいます。

ただ常温で貯蔵して熟成させることをキュアリングと言い張る生産者もいますが、 本来は高温多湿のキュアリング施設で、

一週間ほど貯蔵してコルク層を形成させることをキュアリングといいます。

キュアリングをすると病気にも強く腐りにくくもなり、

糖度も上がる他、でんぷんが変質する温度が下がり、ねっとりしやすくなります。

そのキュアリングを、

吉村さんは完璧な数値コントロールでキュアリングを行う設備を完備しています。 この装置を使って、さつま芋のキュアリングに最適な温度や湿度を、 24 時間体制で整えることで本物の味がする『ほっこり金時』が完成します。

このようにキュアリングにこだわりを持っておられるので、 弊社と取引を開始した頃は、収穫後から数カ月ほど時間を置いて、 キュアリング状態が完成してからでないと取扱いができませんでした。

そこで、吉村さんの作る『ほっこり金時』の味を信用していた社長の吉田が 『収穫後すでに味が一線を画しているので、年明けまで待たずにやろうよ』とお話をして、 『吉田さんが言うなら・・・』という事で年内からの取扱いを開始したという経緯があります。

今年は梅雨明けが早かったため、成長期に必要な水分が足りておらず、 スプリンクラーで水を撒いていますが、作物が小さめの傾向になるかもしれません。 小さめになると、

原体で御注文頂いて焼き芋として販売して頂く形にするのも良いかもしれません。

弊社では、さつまいもを一種類でもご購入頂いたお客様用に、

焼き芋の品種のパネルデータもご用意しております!

	2021年10月							
品種	25	26	27	28	29	30	31	
001里	月	火	水	木	金	土	日	
紅天使	0	0						
シルクスイート			0	0				
紅はるか						0	O	
糖蜜あんのう芋					0			

それぞれお取り扱いされる品種を記入してからラミネートして頂く必要がございますが、さつまいも品種ごとに、

焼き芋の食べ比べをお勧めされる企業様には必須のアイテムになっております。

本日の焼き芋と共に週間の予定表を設置して頂くことで、

お客様にとっても どの日に来店するか 楽しみになります。

繰り返しにはなりますが、

焼き芋パネルは、弊社のさつま芋をどれか一種類でも購入頂き、

御希望の企業さまにメールでデータ送付させて頂く予定です。

また「焼き芋 週間予定表」画像にある空きスペースは、

弊社以外の品種がある場合にお使いいただくためのものです。

同じく「本日の焼き芋」画像の円盤も、空白部分が設けてあるのはそのためです。

各企業さまでのイチ推し品種も同時に企画販売することが可能です。

ご興味のある方は是非お問合せください。

<mark>·松茸情報</mark> 8月 21 日現在

● 中国産 産地状況

現在の生産量は、雲南が12トン、四川が62トン、チベット6トン、合わせて、日量約80トンです。

先週のピーク時の95トンよりは減りだしましたが、引き続き多いペースです。 ただ、中身は、つぼみから開き中心になってきましたので、 産地は、雲南、四川ともピークは過ぎました。

先週は、日本はお盆休みがあり、輸入が減りましたのが、

今週も入荷量は、日量4トンペースで、

このペースは、ほぼ昨年と同じです。

8月末までは、産地も同じような流れで進みそうです。

中国も不況、日本も高温により売れが鈍く、産地価格は、安値で低迷しています。

ただ、円安で、そのインパクトが小さいのが残念です。

再来週から9月になりますが、中国は、四川が終わりに近づき、

雲南もメインのシャングリラが終わりになります。

雲南産だけになると産地は、強気になり、実際、数量も、激減します。

昨年は、ここからの雨不足で、雲南の9月の産地が大幅に遅れて、

価格が急騰しました。

昨年でもこの時期70トン取れていたものが、8月末には22トンになり、9月10日頃には、10トンまで減りました。

ここからは、下がることはなく、産地状況も急に変わりますので注意が必要です。

● 北米産 産地状況

カナダは、ここにきて気温も雨も順調で1日100キロ~200キロ出ています。

ただ、まだ気温は高い目なので虫食いが多く、

虫の心配がなくなるのは9月からと言っています。

アメリカは、雨も充分降り、穏やかな気候が続いています。

解禁日が、9月2日で、今は、山には入れないですが、おそらく出ているとのことです。

スタートは、9月の第1週の末からの予想です。

出だしの価格は、日本の相場に関係なく、アメリカ国内の需要が強いので高値の予想。

価格が、落ち着くのは、9月中旬以降になる予想です。

● 日本市場

今から8月末までは、数量も安定、価格も安く、販売しやすい状況です。

問題は、9月に近づき業務関係も動き出し、

販売の計画が多い敬老の日の連休は、中国産は上がります。

また次の産地が出てきても開きが少なく、昨年同様、開きも高値予想です。

日本市場を熟知している中国の価格上昇と、

北米は、出荷順調で増えてくる予想のせめぎあいで、

9月からは、市場価格に日々注意が必要です。

● 今後の動き

8月は、安定しております。販売の程よろしくお願いします。

9月は、北米も交えて大きく動きますので、都度相談させていただき、

しっかりご対応させて頂きます。

カナダは、品質の良くなる9月頭から、アメリカは、9月1週目の週末の予定です。

引き続きご報告致します。よろしくお願いします。

(株)パシフィックコーポレーション 社長:彦坂嘉男

<mark>・今週の栽培台帳報告</mark>(中澤佐江子・中澤和大)

北海道産 和田農園 じゃがいも

品目 ジャガイモ

品種 男爵、メークイン、キタアカリ

栽培概要

生產者 有限会社 和田農園

住 所 北海道帯広市基松町基線

連絡先 0155-64-4732

削減対象農薬 7回 当地比 6割減

化学肥料 (窒素成分) 9.0kg 当地比 1割減

■台帳 NO. 3418 栽培面積 5000a

品種	栽培面積	栽培本数	予想反収	収穫開始		収穫終了
男爵	3800a	4700本/10a	2.5t/10a	2025/8/12	\sim	2025/9/20
メークイン	800a	4700本/10a	2.5t/10a	2025/8/26	\sim	2025/9/3
キタアカリ	400a	4700本/10a	2.5t/10a	2025/8/16	\sim	2025/8/18

インカのめざめ (昨年は 250a)は、今季は栽培されませんでした。 全体の面積は昨年と同じ 5000a です。

ネオニコチノイド農薬使用無し

■昨年の実績

台帳 NO. 3289

化学肥料 9kg 昨年と同じ

削減対象農薬8回6割→7回6割

種芋消毒を自社でされていると認識しており、

種苗会社での消毒だと判明した為、回数が減りました。

アルファーでは、種子消毒をしていない種子は入手困難とみなして

種苗会社による種子消毒は、カウントしていません。

慣行基準が、種子消毒が入れた時の数字と、

種子消毒の入れない時の数字と別に設定がある為、削減率は同じになりました。

■今季作柄について

5段階で質問しました。

品種 天候の影響や、 果実の大きさ 作物の病気等

男爵 やや悪い 小玉傾向

メークイン やや悪い 小玉傾向

キタアカリ 順調 例年並み

北海道 特別栽培 無限樹の栗南瓜

品目 カボチャ

品種 こふき

特別栽培農産物

栽培責任者 有限会社無限樹 大川 高二

住 所 北海道苫前郡苫前町字三渓 87 番地

連絡先 0164-65-3783

確認責任者 有限会社無限樹 大川 博文

住 所 北海道苫前郡苫前町字三渓 87 番地

連絡先 0164-65-3783

削減対象農薬 3回 当地比 6割減

化学肥料 (窒素成分) 6kg 当地比 5割減

(ラベル表記都合の為、表示は5割減 5割減 で表示します。)

■台帳 NO.3402

栽培面積 800a

栽培本数 550 本/10 a

予想反収 550 個/10a

収穫期間 2025/9/5 ~2025/9/15

ネオニコチノイド農薬使用無し

■昨年の実績

台帳 NO. 3279

栽培面積 230a → 800a

化学肥料 6kg 去年と同様

削減対象農薬 3回 去年と同様

■今季の作柄

雨不足による大幅な小玉傾向

■今期無限樹さんよりアルファーが仕入可能な数量

1ケース 5玉で計算。

こふき 約 88.0t

恋するマロン 約 49.5t

岩手県産 有機栽培 ORGANIC にんにく

品目 ニンニク

品種 福地ホワイト六片

有機農産物

生産工程管理者 みちのく有機共同農場 福田俊博

住 所 岩手県九戸郡軽米町晴山 14-60-4

連絡先 0195-47-2809

認証機関 特定非営利活動法人 有機農業認証協会

■台帳 NO.3411

栽培面積 395a

栽培本数 18,000 株/10 a

予想反収 528.1kg/10a

収穫期間 2025/6/29 ~2025/7/7

ネオニコチノイド農薬使用無し

■昨年の実績

台帳 NO. 3274

栽培面積 635a → 395a

栽培本数 21,000 株 → 18,000 株/10 a

予想反収 600kg/10a → 528.1kg/10a

香川県坂出市産 有機栽培 宮下さんのさつまいも

品目 サツマイモ

品種 坂出金時芋・ベにはるか・ハロウィンスウィート 有機農産物

生産工程管理者 株式会社さぬき有機

住 所 香川県坂出市高屋町 962-2

連絡先 0877-47-2906

認証機関 一般社 団法人オーガニック認証センター(OCC)

■台帳 NO.3410

栽培面積 350a

栽培本数 3,000 本/10 a

予想反収 2500kg/10a

収穫期間 2025/8/1 ~2025/9

ネオニコチノイド農薬使用無し

■昨年の実績

台帳 NO. 3287

栽培面積・栽培本数・予想反収 昨年と同様

北海道産 特別栽培フルーツ夢人参・メマンペッ

品目 ニンジン

品種 アロマ809、アロマレッド、YCC129

特別栽培農産物

栽培責任者 有限会社丸富青果 佐久間 篤

住 所 北海道常呂郡訓子府町元町 81-1

連絡先 0157-55-2170

確認責任者 有限会社丸富青果 佐久間 篤

住 所 北海道常呂郡置戸町境野 455-1

連絡先 0157-55-2128

削減対象農薬 4回 当地比 5割減

化学肥料(窒素成分) 6.2kg 当地比 6割

(ラベル表記都合の為、表示は5割減 5割減 で表示します。)

■台帳 NO.3415

栽培面積 5,317a

栽培本数 60,000 本/10 a

予想反収 3.5t /10a

収穫期間 2025/7/11 ~2025/11/1

ネオニコチノイド農薬使用無し

■昨年の実績

台帳 NO. 3280 栽培面積 5,273a → 5,317a 化学肥料 6.2kg 去年と同様 削減対象農薬 4 回 去年と同様

■今季の作柄

今期の播種は雨と降雪で遅れたものの、5月以降順調に進み 6/30 に進捗 90%。 6/20 以降の高温と干ばつで人参の形状不良が多く、正品率低下。 収量は前年比 60%見込み。

■備考

代表生産者について。

本年、丸富青果様から代表生産者を「(株)トコロファーム」様から「鈴木 裕二」様への変更依頼がありました。

お二人共同じくグローバル GAP 認証生産者の為、「(株)トコロファーム」様のままでも結構ですと後に頂いています。

ラベル・POPの関係上変更が難しいため、本年は「(株)トコロファーム」様でいきます。 来年は「鈴木 裕二」様へ変更を考えております。(来年も「鈴木 裕二」様で変更がない場合)

·今週の成分測定レポート (吉田紗知子)

■北海道産 大川さん 栗南瓜 恋するマロン

測定日	産地·生産者	品名	品種	重量	糖度		
2025/08/20	1250	かばナル	亦オスラロト	2,400g	加熱前	19.4	
	北海道産 大川さん	かぼちゃ	恋するマロン		加熱後	31.5	







北海道・大川さんの 栗南瓜、恋するマロン を測定しました。

かぼちゃは

「加熱して甘さを引き出し、

ホクホク感を味わう」野菜である為、

加熱後の測定をおこないます。

前回は、2024/11/12 に測定を行っています。

糖度は、

加熱**前**:22.0 度→19.4 度

加熱後:39.5 度→31.5 度 となりました。

昨年が、収穫終了時期に近く熟度が深い事もあり、

とても高い数値との比較になっていますが、 収穫初めの時期で、30 度を超えるカボチャは、 アルファー過去測定から見てもなかなかありません。

加熱した後は、

ホクホクとした部分としっとりした部分が美しく、ボリュームがあり、 ケーキのような完成された状態でした。

食べてみても、甘味や食感で、満足感があるカボチャです。

■秋田県産 白玉王 ニンニク

産地開発をしている段階の成分測定です。

測定日	産地·生産者	品種	重量	別定値 mg/L	希釈 倍率	研験增 NO ₃ *	換算	硝酸態 窒素 濃度	硝酸態窒素濃度平均 (ppm)	糖度
2025/8/21	秋田県あきたしらかみにんにく	白玉王	60.1g	LOW	1.0	-	0.226	-	検出せず	43.6



秋田県産のにんにくを測定を行いました。

品種は、「白玉王」と言うそうです。

福地ホワイト 6 片から 選抜された優良品種で、 寒冷地での栽培に適しています。 肉厚で甘味が強く、ぎっしりと身がつまっている、 高級品種であると紹介されています。

硝酸態窒素は、検出されませんでした。

糖度は、43.6度 と検出されました。

過去アルファーで測定したにんにくの中でも、特に高い数値です。 皮を剥いた身も白く、にんにく特有の臭いは控えめだと感じました。

■栃木県産 ホウレンソウ

産地開発をしている段階の成分測定です。 通年出荷が可能との事。

測定日	産地·商品名	ひと株の重量	部位	硝酸態窒素 濃度平均	糖度
2025/0/21	栃木県 ほうれん草	15.0-	葉	228.3	5.9
2025/8/21	伽小宗はルルギ	15.2g	茎	447.5	5.2



栃木県産のほうれん草を測定しました。

収穫・パック詰めから 5 日経過、 鮮度が長く続くと PR されている ほうれん草だそうです。

糖度は

葉が5.9度、

茎が 5.2 度となっています。

夏の作型にしては高い数値となっています。

硝酸態窒素濃度については、

葉が 228.3ppm、茎が 447.5ppm と検出されています。

葉・茎共に低い数値となっていました。

·新登場

宮崎県産 竹下さんの土付き太ごぼう

北海道産 特別栽培 金子さんのプルーン・サンプルーン

北海道産 特別栽培 中村さんの玉ねぎ

鹿児島産 有機栽培 ORGANIC ピーマン

香川県産 有機栽培 宮下さんのハロウィンスイート

·商品案内変更

北海道産 特別栽培 渡邊さんのミニトマト・・・価格変更。値上げ。

北海道産 特別栽培 渡邊さんのミニトマト・・・1 10g 規格廃止。

北海道産 特別栽培 無限樹のミニトマト・キャロル 1 0・・・価格変更。値上げ。

北海道産 特別栽培 無限樹のミニトマト・キャロル 1 0・・・110g 規格廃止。

高知県産 特別栽培 四万十源流生姜・・・価格変更。値上げ。

高知県産 特別栽培 四万十源流生姜・・・直送規格休止。

高知県産 特別栽培 四万十源流生姜・・・数量調整の可能性あり。

岐阜県産 有機栽培 谷下さんの Organic トマト・・・価格変更。値上げ。

北海道産 特別栽培 無限樹の栗南瓜・恋するマロン8玉・・・

価格変更。値下げ。

月間テーマを8月から9月に変更

·終了

長崎県産 特別栽培 なんぶ新メークイン

奈良県産 益田さんの玉ねぎ・奈良玉ちゃん

兵庫県産 特別栽培 伊吹さんの玉ねぎ・L

・9月新登場予定

北海道産 和田さんのキタアカリ・・・w 36 より新登場予定

青森県産 特別栽培 津軽りんご・きおう・・・w37より新登場予定

北海道産 和田さんのメークイン・・・w37 より新登場予定

それでは、今週も御注文のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

有限会社アルファー

吉田清一郎